

## 令和5年度 第1回島田市立学校給食センター運営委員会会議要録

- ・日 時 令和5年6月30日（金） 午後3時33分～4時37分
- ・会 場 中部学校給食センター研修室
- ・出席委員 安間孝雄会長、天野順司副会長、沖 剛副会長、磯貝隆啓委員、原喜恵子委員、榊原紗代子委員、河村愛委員、横山幸子委員、山田誓午委員、西田あや乃委員、永田広之委員、木原正晴委員、
- ・事務局 山中教育長、小松原教育部長、中村学校教育課主任指導主事、矢部学校給食課長、野末主任栄養士、池谷主査、田村主査、家田課長補佐

（議事内容）

### 1. 開会（司会）

司会より、委員12人中 12人出席しているため、島田市立学校給食センター運営委員会の会議の成立を報告する。

### 3. 挨拶（教育長）

みなさん、こんにちは。お忙しいなか第一回島田市立学校給食センター運営委員会に出席いただきましてありがとうございます。先日学校で給食試食会を行いました。金谷中学校に行ってきました。以前は黙食ということでしたが、コロナも5類になったということで、前を向いていながらも話をしたり、六合東小ではマスクをとって楽しく会食していたと聞いております。また、昨日、教育委員の学校訪問で、川根小学校と第一小学校に行きましたが、子供達の授業中のマスクも大体とれていまして、以前はお互いに意見を出し合って授業していたのが、コロナの関係でできていなかったのですが、昨日の様子ですと、グループになって意見を出し合っているなど 少しずつ変化してきているなど安心しました。ウクライナの関係もあり、いろいろなものの物価が上がっておりまして、我々の生活も影響を受けております。給食も油や材料費が上がっておりまして、議会でもご心配いただき、給食費の値上げについてなど質問されました。2月に値上げしないと答弁しました。政府が物価高騰ということで、交付金を出してくれるというので、それを使わせていただこうと6月議会に補正予算を挙げておりましたが、本日議決いただきました。物価高騰分をコロナ臨時交付金で対応し、子供達は今までと同じ給食費で、給食の質や量を落とさずに給食を食べれることになりました。教育委員会としましては、子供達の給食の安全安心を心掛けながら努力してまいります。皆様のご意見やお力をいただきながら、進めてまいりたいと思っております。本日の運営委員会の案件については、昨年度の事業報告と今年度の事業計画が主な案件となりますが、本年度委員になられた皆様に活発な議論をお願いいたします。よろしくおねがいたします。

#### 4. 会長及び副会長の選出

会長に、金谷小学校保護者代表 安間孝雄様、副会長に金谷中学校長 天野順司様、第一小学校教頭 沖剛様を選出した。

#### 5. 新会長挨拶

皆さん、こんにちは。金谷小学校保護者代表で、本日会長に任命されました安間孝雄と申します。1年間よろしく願いいたします。私の子供たちも2人在学しております、こちらの学校給食をいただいております。いつも安心安全な給食を届けていただきまして誠にありがとうございます。うちの家庭では帰ってくると、親子の会話は「今日の給食なんだっけ？」から始まります。「今日きらいなレバーだったよ、ゼリーがでておいしかったよ、レバー食べられなかったけど食べられるようになったよ。」子供達も食べられなかったものが食べられて好きになっていくと同時に栄養を取りこんで、体も成長しているんだなと思っております。そんな親子の会話の中で、気になることがあります、給食時の飲み物ですが、以前は給食時間にお茶が出ていましたが、今はお茶が出ないということで、お茶が飲みたいということでした。提案の一つですが、お茶の産地である島田に育っているの、今一度飲み物を、お茶特に急須で入れるお茶を、各家庭で急須のないお宅もあるようですので、給食の時も急須でお茶を入れる作法、そのお茶を給食で提供できたらと思います。コストや手間などの課題は多いと思いますが、せっかく島田に生まれ育っている子供たちが、お茶嫌いだよ、お茶飲めないよとかもったいないし、恥ずかしい話ですので食育、地産地消の観点からお茶のファンを子供から増やしていただいて、島田市全体が盛り上がっていかれたらと思います。一年間微力ながらがんばらせていただきます。

運営委員会規約第5条第4項の規定により、これ以降会長が議長を務めた。

#### 6. 説明・報告事項

(1) 令和4年度学校給食事業の実施状況について事務局より説明

##### 事務局

最初に、この会であります学校給食センター運営委員会の組織及び業務等について説明いたします。

1 ページになりますが、島田市では、島田市立学校給食センター条例を定めております。第5条にセンターの適正かつ円滑な運営を図るため、島田市立学校給食センター運営委員会を置くとなっております。これを受けまして、次のページにあります島田市立学校給食センター運営委員会規則が定められております。運営委員会の所掌事務としましては、第2条学校給食センター運営の基本方針に関する事、学校給食の栄養指導及び栄

養改善に関すること等を審議していただきます。委員には、第3条に学識経験者、市立小中学校の保護者代表、小学校長、中学校長、そのほか、教育委員会が必要と認める者として生産者の代表、教頭会代表により委員会が組織されています。任期は令和6年3月31日までとなります。これから1年弱ですが、よろしく申し上げます。

それでは、報告・説明事項として、令和4年度学校給食事業の実施状況について、事業報告ですが、資料4ページをご覧ください。定例的な事業としましては保護者様や学校の先生方にもご参加いただく学校給食の食材を選定する物資選定会や献立会議等を行っております。その他主だったものですが、後程説明があるものもございしますが、4年度につきましては、コロナ禍で中止しておりましたことが少しずつやれるようになってきました。5月には島田第一中学生の職場体験の受け入れができました。11月にはくらし・消費・環境展が開催され、そちらに出展させていただきまして、今と昔の給食の写真の展示や野菜の重さあてゲームなどを行いました。大変好評で、来場者アンケートでは最も興味深かった展示として1番人気でした。また、姉妹都市や友好都市島田市と関係の深い国々の料理を5月中国、6月アメリカ、7月スイス、9月シンガポールと提供いたしました。その他、衛生管理の徹底を図るため、調理員の衛生研修会や薬剤師による衛生検査を実施しております。

令和4年度学校給食残食率について報告します。令和4年度3月末までの小学校の残食率平均は、6.99%、中学校は6.88%、小中併せた平均が、6.94%となっています。

次に6ページをご覧ください。島田市学校給食における地産地消の推移について報告します。令和5年3月末までの島田産の品目割合は、35.71%、重量割合は、41.26%となります。

令和3年度と比べて、重量割合については増加しています。次のページに詳細が載っています。令和3年度に比べて、島田産の品目としてはカリフラワーが増加しました。詳細はご覧ください。また、昨今、議会の質問等でも取り上げられています有機農作物についてですが、島田市でお茶以外の有機農作物を作られている方は少なく、学校給食への供給量には達しておりません。そのため、地産地消の観点から、島田市では島田市で農作物を作っている生産者を中心に、今年度も地産地消を推進していきます。

次の9ページをご覧ください。昨年度もコロナウイルス感染拡大の影響を受け、実施を取りやめたものがありました。実施したものは、学校給食市民試食会を6月に南部学校給食センターで25名の参加、11月に中部学校給食センター実施し26名の参加がありました。

また、7月29日に夏休み学校給食センター施設見学会を実施し20組43名の参加があ

りました。

また、生産者の学校訪問ができない為、生産者の紹介 DVD を作製し、ホームページに掲載しました。

次に、食物アレルギー対応食の報告をします。11 ページをご覧ください。

対象品目は、卵、乳製品、エビ、カニ、イカ、タコの 6 品目の除去でおかずのみ提供しました。

対象者ですが、中部給食センターで 32 人、南部給食センターで 11 人に提供をしました。

詳細は資料をご覧くださいと思います。

続きまして、12 ページ島田市学校給食費の徴収状況についてご説明いたします。1. 現年度学校給食費徴収状況につきましては、R 4 年度決算は、調定額 430,416,742 円、収入済額 430,239,317 円、収入未済額 177,425 円、収納率は 99.96%、未納世帯数は 5 件でございます。2. 過年度学校給食費徴収状況につきましては、令和 4 年度につきましては調定額 219,249 円、収入済額 96,450 円、収入未済が 122,799 円、収納率が 43.99% ございました。

なお、次ページに過年度の徴収状況の内訳を記載しております。未納額の全額を納付した世帯、完納した世帯となりますが、2 件、一部のみ納付した世帯は 1 件、この世帯については、残りの 13250 円を今年度に全て納付いただきまして完納となっております。全く納付いただけていない世帯は 2 件でございます、1 件は在校生で、納付の意思は確認できているのですが、納付が遅れている状況です。もう 1 件は卒業生でございますが、市内在住であるため接触は何回かできておりますが、納付いただけない状況でございます。

次のページになりまして令和 4 年度学校給食異物混入状況について報告します。これは、学校よりご連絡をうけたものになりまして、配膳前、配膳中、喫食中と発見された状況は違いますが、1. 危険異物、金属やガラス類になりますが、0 件でございます。次に 2. 虫とか毛髪等の普通異物でございますが、①件数及び年間調理食数に対する異物混入割合について、主食、副食、その他、デザートや牛乳でございます。中部学校給食センター、南部学校給食センターと区分して表示させていただきました。合計で、65 回異物混入がありました。前年度は 76 件でございます、15%程度減っております。②異物の内訳でございますが、食物由来 22 件、主食についてはぬかの焦げが多かったです。毛髪が 11 件、虫 15 件、その他 17 件、これは埃、魚や鶏肉の骨、糸など衣服のくずやビニール手袋片等がございました。今後も異物混入防止につきましては、調理場、委託炊飯業者ともに努めていきたいと考えております。

議長

委員の皆さまからご意見、ご質問はございますか。

委員

5ページ、残量ですが、これは重さということでよろしいですか。

事務局

そのとおりです。

委員

品目の割合の推移のグラフが下がっているのはなぜですか。

事務局

令和3年度は納入して下さった農家さんが令和4年度は作るのを止められたからです。

委員

8ページの白米の月ごとの納入量が4月と6月で倍近くも違っているのはなぜですか。

事務局

4月は開始が遅く給食回数が少なくなっております。6月は給食回数が多い月となっております。学年で止めていたりなど欠食が多いとその分が少なくなりますので、各月まちまちとなっております。

委員

12ページの1の表の未納世帯数と2の当初未納世帯というのは。

事務局

1の未納世帯とは、最終的に未納だったお宅の件数となります。未納金額177,425円を5世帯で未納としているということです。

2の当初未納世帯とは、未納世帯だった件数に新たに現年度の未納世帯が加わってきます。令和3年度が当初11件でしたが、令和2年度までの未納の世帯数です。令和3年度中に完納または不納欠損をして、令和4年度当初には5件となっております。令和5年度の過年度の世帯は、令和4年度は完納した世帯が2件ございましたので、令和5年度の当初未納世帯は、残り3件と現年の未納世帯、5件を合わせまして、8件となります。

委員

未納の世帯の累計ということですね。

委員

異物混入内訳の虫はどのような虫ですか。

事務局

通称ジョニーと呼ばれる網戸もすり抜けてしまうような小さい虫、ユスリカなどです。

委員

給食費の未納について、経済的な理由で払えないと言う方以外に、理由がわかっていますか。あれば、理由を活かして給食時間を楽しく過ごせるようにできたらと考えますが。

#### 事務局

貧困家庭では、就学援助制度で給食費が賄えるため、経済的に困難な家庭というよりも支払いに対して忙しすぎてなどのルーズという世帯が多いです。納付の約束をしても納付していただけなかったり、電話をしてもつながらないという接触が難しいお宅が多いです。

経済的に困難な家庭は学校が把握され就学援助をすすめて下さっています。

#### 委員

異物混入の話題もありましたが、虫などが入って、給食いやだよ、給食を食べてないから払わないというような家庭とかあるなら、改善していただきたいと思っの質問なのですが、そのような現状はないのですか。

#### 事務局

事務局では把握していません。

#### 委員

学校のほうでも、それはないかと思います。

#### 議長

次に（２）令和５年度学校給食事業計画について説明を事務局よりお願いします。

#### 事務局

資料は 15 ページになります。最初に①基本方針ですが、学校給食センターの衛生管理の徹底と施設設備の適切な維持管理により安全安心な学校給食の提供を目指すとともに学校給食の充実及び学校給食を生きた教材として活用した食育の推進に努めます。そのための取組として、アから記載させていただいております。簡単に申しますと、ア衛生管理の徹底 イ児童生徒、更には保護者、市民に向けた食育の推進、ウ、食物アレルギー対応、エ、安全安心でおいしい学校給食提供の目標の数値達成、島田市産農産物使用割合、金額ベース 56.2%、重量ベース 40%、残食率については、ここ数年、先ほどの資料にもありましたが、のコロナ禍での実情に即して 6.5%以下としました。オ、地産地消推進事業、カ、調理設備等の管理、キ調理員等の資質向上に向けた取組み、ク、学校給食費の賦課徴収、ケ、として学校給食センター運営の合理化、こうした取組みをすすめていきます。

最初に、令和５年度学校給食献立年間計画の説明でございます。

月ごとに目標をたてて、季節や行事に即した献立を作成していきます。地場産物や旬の食材を多く使用し、日本各地の郷土料理等も織り交ぜながら、児童生徒の作成献立も取り入れて献立をたてていきます。

続いて 18 ページをご覧ください。令和５年度の給食時間における年間指導計画について、ですが、左側が、学校で指導いただく内容となります。月目標のもと学年に合わせた指導計画となっております。右側部分になりますが、学校給食センターでは、給食時

間における年間計画をたてて栄養教諭が食に関する指導を行っていきます。

続いて 19～21 ページ、島田市の学校給食の概要ですが、市内 23 校に対し各校 183 回ずつ、南部学校給食センターと中部学校給食センターの 2 センターから提供しております。食事の内容としては、パンを週 1 回、米飯を週 3. 5 回、めん類を月 2 回程度とし、毎食牛乳を 1 本、21 ページの学校給食栄養摂取基準に基づいて毎日の献立を作成しております。

22 ページをご覧ください。

令和 5 年度の学校給食普及事業になります。

今年度は 8 月 1 日火曜日に親子料理教室をおおるりで開催予定です。7 月 3 日から募集となります。次に学校給食市民試食会は 6 月 27・28 日に南部学校給食センターで開催し、参加者は 23 名でした。中部給食センターでは 11 月に実施予定です。ふるさと給食週間試食会として、市長及び市関係者の試食会を 6 月 26 日に六合東小学校と金谷中学校で開催しました。8, 9 名ずつ参加し、授業の様子や給食の様子を見ていただきました。

次に、生産者の学校訪問ですが、6 月のふるさと給食週間中に 3 校、小松菜・はなびらだけ・しいたけの生産者の方の訪問を実施しました。また、今年度も生産者の動画撮影を実施し、児童生徒に地場産物について啓発していくこととします。

次に、夏休みに学校給食センター施設見学会ですが、7 月 28 日に中部学校給食センターで実施を予定し 20 組募集します。7 月 3 日から募集を開始します。

24 ページをご覧ください。食物アレルギー対応食の実施についてお話をさせていただきます。

対象者は、卵、乳、エビ、かに、イカ、たこ 6 品目のアレルギーを有している児童生徒で、6 品目以外のアレルギーを有していても除去食の対象者となります。

昨年度の 12～3 月の間に保護者・学校・給食センターの 3 者が入ったのアレルギー面談を進めてきました。面談の実施人数は 43 名実施しました。今年度の提供人数は、中部で 26 名、南部で 13 名となっています。新規の児童生徒については、ゴールデンウィーク明けの 5 月から除去食の提供を実施しています。

続いて 25 ページ、令和 6 年度～10 年度 学校給食センター調理等業務委託についてです。今年度の事業として、令和 6 年度からの中部学校給食センター調理及び市内小中学校配膳・配送委託の事業を進めてまいります。現在は、中部学校給食センターを市の職員による調理を行っております。南部学校給食センター調理を民間に委託しており、5

のとおり配送と配膳も委託しております。更に、民間事業者の技術力や専門性を活用して効率化、合理化を図るとともに今後5年間で退職により正規調理員の減少が見込まれること、この数年コロナにより急遽調理員が長期に休まなければならない状況があり、人員の確保の面からも、適正な人員の確保が可能である民間に、大きい規模の中部学校給食センターを委託に出すことによって学校給食業務を安定化させることを目的として行います。業者選定を今年度中に行わなければならない、令和5年度の業務となっております。

これについては、昨年度の運営委員会でご協議いただき承認をいただきまして、市議会においても当初予算の議決をいただいております。

業者選定方法は、公募型プロポーザル方式とし、10月30日月曜日に、受託希望事業者によるプレゼンテーション及びヒアリングを実施する予定でございます。その後11月～12月に契約を締結したいと考えております。

委託と直営が変わるため、4月からの給食が不安定にならないように、準備期間を約4ヶ月とり、4月からの学校給食開始時に円滑に学校給食が提供できるよう努めていきたいと考えております。以上でございます。

**議長**

委員の皆さまからご意見、ご質問はございますか。

**議長**

他にご質問等はございますか。

ないようですので次に進みます。

**議長**

次に（3）令和5年度学校給食費の額について事務局から説明をお願いします。

**事務局**

令和5年度島田市学校給食費の額について26ページになります。

①小学校一食274円、月額4558円を11ヶ月徴収、②中学校一食327円、月額5,440円を11ヶ月徴収で令和4年度と同額となっております。

現在、物価が高騰しており、学校給食の食材も値があがっている状況です。

令和5年度については、給食費を値上げしないよう、国の新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金を活用して対応していきます。以上でございます。

**議長**

委員の皆さまからご意見、ご質問はございますか。

**委員**

給食費の価格の推移はデータでありますか。

**事務局**

推移のデータはありませんが、令和2年度に改訂を行いました。

それ以前については、今調べてきます。

**委員**

ほかの市町との比較がわかっているならば教えてください。

**事務局**

県内 34 市町の中で、島田市は安い方から 21 番目位です。小学校単価で 274 円。一番高いのが湖西市で 330 円、富士市、浜松市、裾野市が 299 円、函南町 295 円、近隣では藤枝市 264 円、焼津市 256 円と島田市はやや高い方に入ります。

湖西市は令和 5 年度から改定したようです。

給食費の推移ですが、小学生単価で、平成 18 年度 235.28 円 21 年度に改定して 251.97 円 平成 26 年度に消費税分値上げ 259 円、令和 2 年度に現在の額となっております。

**委員**

中学生はわかりますか。

**事務局**

中学生単価は、湖西市が 374 円、令和 4 年度から 34 円値上げしたようです。裾野市が 361 円、浜松市が 364 円、富士市が 354 円、藤枝市が 313 円、焼津市が 302 円となっております。

**議長**

その他ございますか。

ないので事務局からその他ございますか。

**事務局**

特にはございません。

**議長**

以上で議事は全て終了となります。皆様熱心にご協議いただきましてありがとうございました。それでは進行を事務局に渡します。

**事務局**

安間会長、委員の皆様どうもありがとうございました。

第 2 回学校給食センター運営委員会を 11 月~12 月頃開催したいと思います。日程につきましては、また改めてご連絡いたします。

以上をもちまして令和 5 年度第 1 回島田市立学校給食センター運営委員会を閉会いたします。ありがとうございました。